

ウレタン塗膜防水材

プルーフロン PM-I20G 工法 標準施工仕様書

【プルーフロンエコ ONE 一般仕様 密着 2.0 mm厚】

【プライマー プルーフロンプライマーS トップコート プルーフロン GRトップ】

工 程	材 料 の 調 合	施工方法	可使時間 (23°C)	使用量 (kg/m ²)	施工間隔 (23°C)
素地調整	・レイタスや脆弱部分は、サンディング等で除去してください。 ・ゴミ、ホコリ、泥等を完全に除去し、油脂類は、溶剤で清掃してください。 ・欠損部、段差等の凹凸部分は、下地処理材にて平滑にしてください。 推奨下地処理材……NTカチオンタイトF、NTカチオンフィラー、NT速硬カチオンL、 NTミラクルフィラー、NTカチオンエース ・素地に微クラックがある場合は、ウレタンシーリング処理を行なってください。 ・下地が乾燥していることを確認して次の工程に入ってください。				
プライマー	プルーフロンプライマーS	ローラー 刷 毛	—	0.20	3時間以上 72時間以内
防水層 (1回目)	プルーフロンエコONE 18kg (原液で使用する)	金 ゴ テ ゴムベラ	—	1.30	18時間以上 48時間以内
防水層 (2回目)	プルーフロンエコONE 18kg (原液で使用する)	金 ゴ テ ゴムベラ	—	1.30	18時間以上 48時間以内
トップコート	プルーフロンGRトップ A 液 15kg B 液 3kg} 重量比 GRトップシンナー 0~3.6kg	スプレー ローラー 刷 毛	6時間以内	0.20	歩行可能 24時間以上 養生期間 48時間以上

注意事項

- ・施工にあたっては、カタログ及び、製品ラベルに記載の注意事項をよく読んでご使用ください。
- ・上記仕様に記載の数値は、標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより、多少の幅が生じます。
- ・気温5°C以下、湿度80%以上の施工は避けてください。屋外施工では翌日までに、降雨、降雪が予想される場合の施工は避けてください。
- ・材料は直射日光を避け、室温5°C以下、30°C以上にならない屋内で保管してください。
- ・できるだけ皮膚に触れないように取り扱っていただき、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋などの保護具を着用してください。
- ・換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- ・溶剤系塗料の場合は、引火性がありますので、取り扱いの際は火気に充分ご注意ください。
- ・材料の付着した布やウエスなどは、自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- ・多液型塗料の場合は、電動攪拌機で充分に攪拌し、硬化不良にならないようご注意ください。
- ・プルーフロンエコONEは、他の防水材と接着しません。同一現場で他の防水材との併用は避けてください。
- ・その他に関しては、カタログ記載の注意事項をご参照ください。